

## 大分スーパーサイエンスコンソーシアム (OSSコンソ) (5月14日)

OSSコンソとは、「大分県からノーベル賞科学者を！」を合い言葉に科学分野の人材育成を目指すプロジェクトです。本年度は県内21校から約220名が参加。本校からは普通科1, 2年生の9名が参加します(当日は1名欠席で8名での参加でした)。今後は国内研修や海外研修(選考あり)が行われ、2月に成果発表会が行われます。

## 大分スーパーサイエンスコンソーシアム開始式に参加しての感想

## 大石 慎(普通科2年・玖珠中学校出身)

これほど多くの高校生が科学に興味を持っているのかと驚き、焦りを感じました。今までは玖珠美山高校という小さな枠の中でしか自分自身を見てこなかったため、知らず知らずのうちに自分自身が「うぬぼれ」ていたと気付かされました。OSSコンソを貪欲に学問に取り組むきっかけにし、他校のたくさんの高校生とコミュニケーションを取っていきながら、自分を高めていきたいと思えます。

## 小野和義(普通科1年・このえ緑陽中学校出身)

今回のOSSコンソに参加して、県内にたくさんの仲間やライバルがいることを実感しました。その仲間たちと協力し競い合い、理解を深め会いながら、様々なテーマについて研究を進めていきたいと思いました。高校は 中学校よりも各教科で学ぶ内容が濃くなり、新しい発見や驚きがたくさんあります。OSSコンソで学ぶことを、学校生活や今後の進路決定にいかし、日々頑張っていきたいです。



学校代表による学校紹介



杉原厚吉氏(明治大学)による科学講演会



会場前での集合写真

## グローバルリーダー育成塾【第1回】(5月22日)

将来の日本を支え、世界へ挑戦する気概やリーダーとしての素養の育成を目的に、年間5回、国内の各界著名人による講演や意見交換会を実施します。本校からは普通科の2年生4名が参加します。第1回目は、グーグル日本法人元名誉会長の村上憲郎氏による講演のほか、参加者によるテーマ別協議等が行われました。参加者の感想を紹介します。

## 安部千鶴(普通科2年・玖珠中学校出身)

現在の国家や地域社会が今後ますます地球規模化していくには、私達高校生など若者の意見が必要だということに気がきました。他校の生徒と意見交換する中で、自分と異なる意見を尊重すること、勇気を出して自分の考えをしっかりと伝えることの大切さを学ぶことができました。育成塾に参加することで、自分の視野を広げ判断力を磨き、成長していきたいです。

## 鳥越大輝(普通科2年・北山田中学校出身)

私の将来の目標は中学校教員になることです。今回の育成塾では、視野を広げ、他校の生徒と切磋琢磨するなど、非常に有意義な経験ができました。今、生徒会長、部活動、学習と非常に多忙ですが、目標達成に向けてしっかりと頑張ります。



小グループでのテーマ別協議



会場前での4人の集合写真